

令和 7 年度 山形支部の収支について



令和 8 年 7 月 21 日
全国健康保険協会山形支部

令和7年度 山形支部の収支について

収入

(百万円)

※ () 内は令和6年度

	保険料収入		その他収入 (協会)		計	
山形	87,218 (86,746)		341 (260)		87,559 (87,006)	
全国	11,054,642 (10,648,967)		47,240 (33,879)		11,101,881 (10,682,846)	

支出

(百万円)

	医療給付費 (調整後)			現金 給付費等	前期高齢 者納付金 等	業務経費	一般 管理費	その他 支出	令和5年度 の地域差分 の精算	令和5年度の インセンティ ブ	計
		年齢 調整額	所得 調整額								
山形	47,814 (46,759)	▲2,879 (▲2,889)	▲4,287 (▲4,439)	4,651 (4,496)	29,560 (28,955)	1,588 (1,549)	684 (524)	431 (446)	▲547 (▲174)	▲1,353 (▲1,349)	82,828 (81,206)
全国	5,860,630 (5,679,966)	0	0	574,713 (543,002)	3,652,979 (3,497,060)	196,277 (187,056)	84,474 (63,275)	53,300 (53,909)	0	0	10,422,374 (10,024,267)

収支差

(百万円)

	計		
		全国平均分	地域差分
山形	4,732 (5,800)	5,499 (5,453)	▲767 (347)
全国	679,508 (658,579)	679,508 (658,579)	0

令和9年度保険料率算定時に精算

令和9年度料率の算定時に
精算した場合の目安

767

令和9年度の総報酬額見込み

=0.0△%

<参考> 令和7年度の総報酬額の実績で除した場合

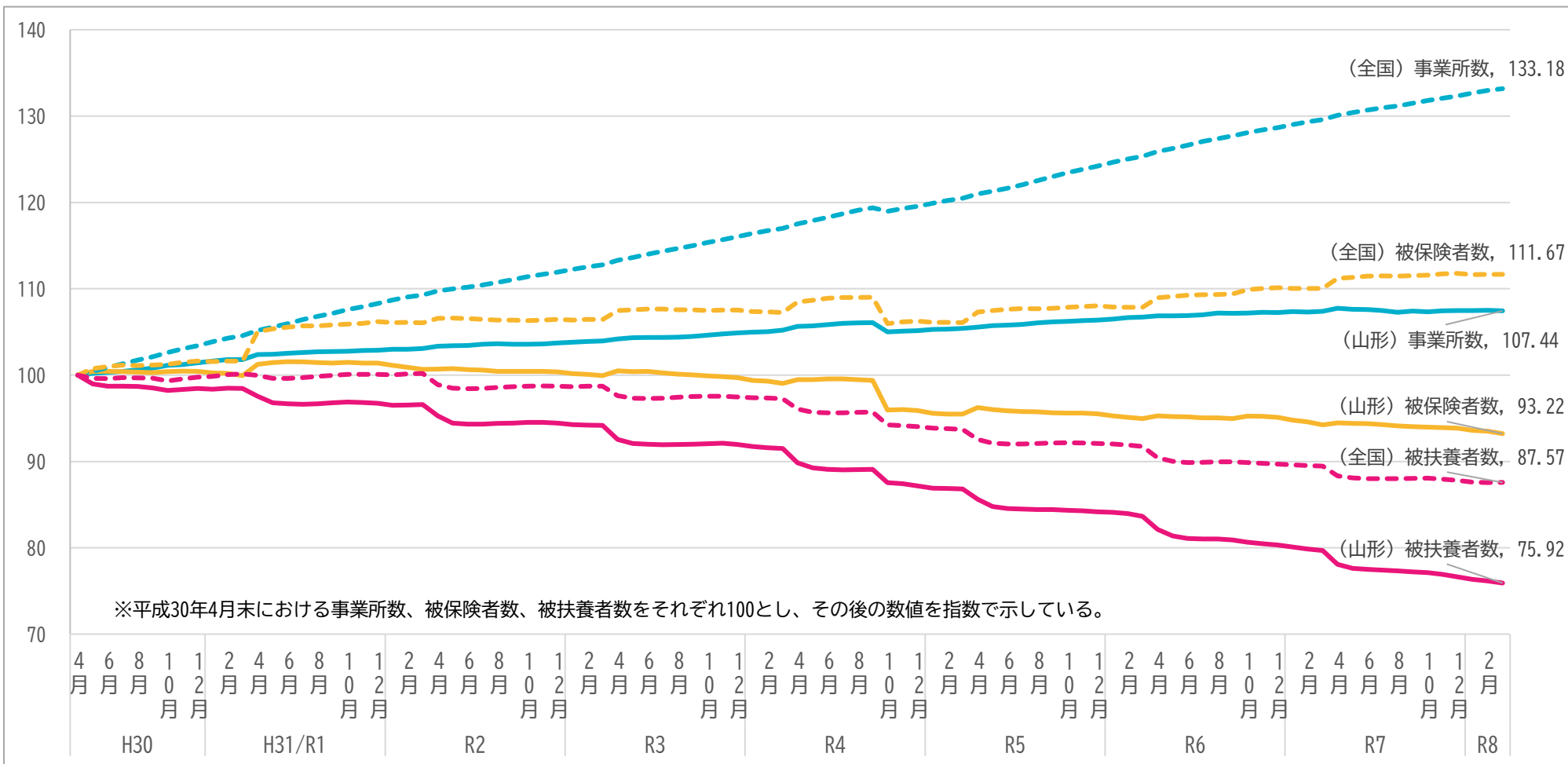
767

894,427

=0.09%

精算分：料率引上げに作用

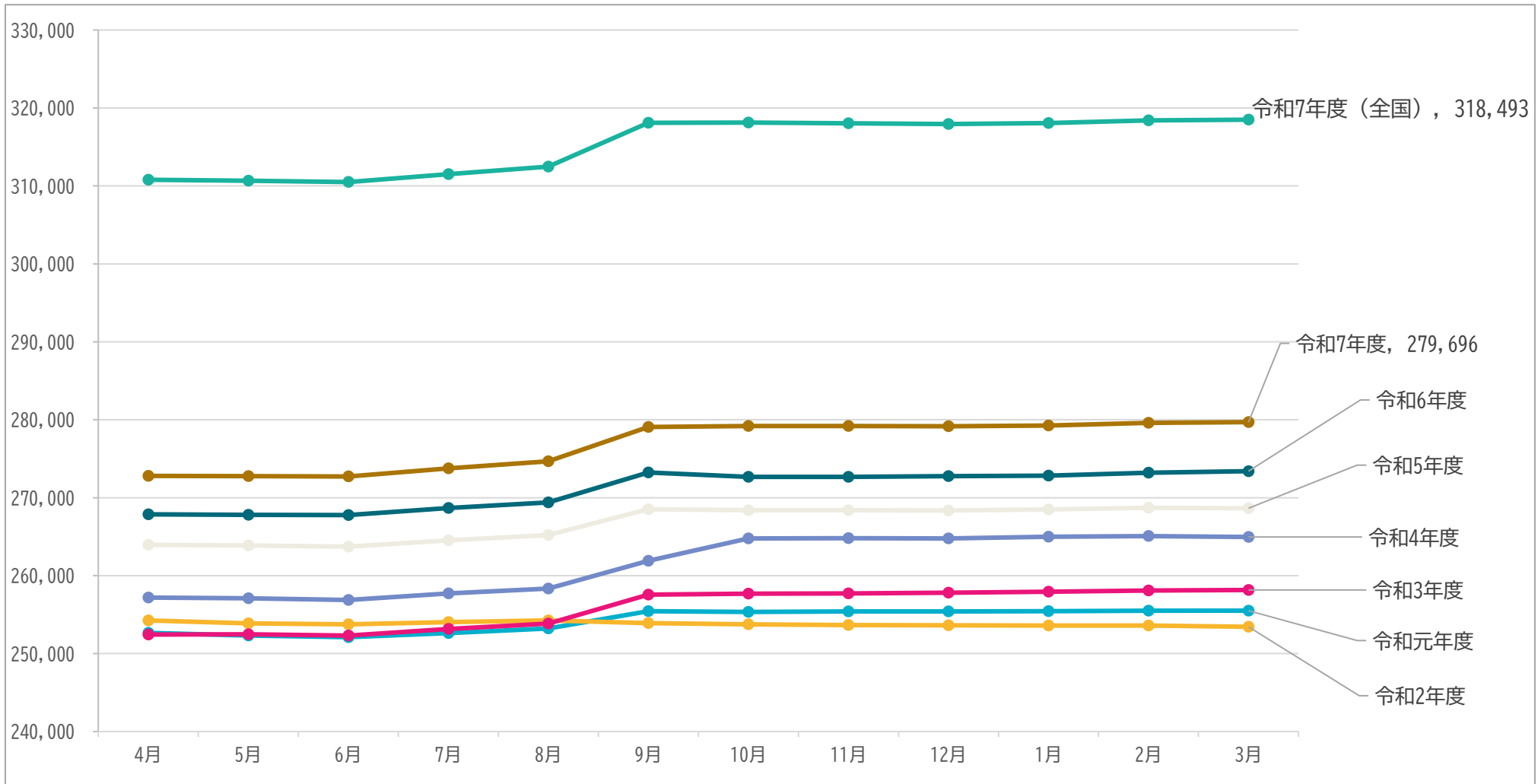
山形支部の事業所数・被保険者数・被扶養者数の推移（指数）



※協会けんぽ月報

- ◆ 令和4年10月に国や自治体の短時間労働者が共済組合へ移行した影響で、事業所数、加入者数とも大きく減少するも、その後の新規適用により事業所数は増加し、令和8年3月末時点で20,009社となった。
- ◆ 被保険者数は全国では増加している一方、山形では減少している（令和8年3月末時点で234,424人）。また、被扶養者数は全国を上回る減少傾向が続いている（同114,520人）。

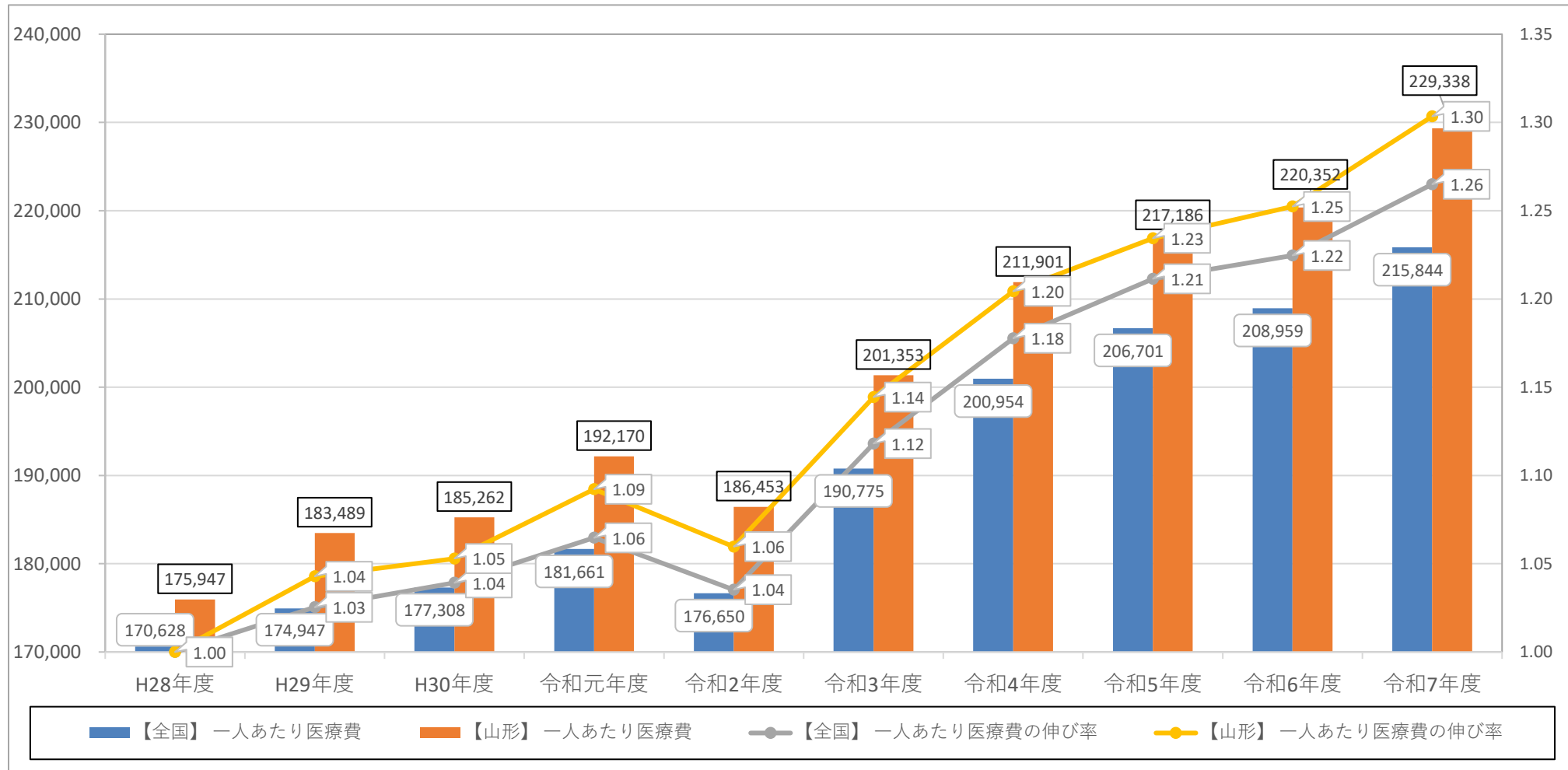
山形支部の平均標準報酬月額推移



※協会けんぽ月報

- ◆ 令和8年3月における山形支部の平均標準報酬月額は、全国に比べ約39,000円低い。
- ◆ 新型コロナウイルスの影響が強い令和2年度を除いて、一貫して平均標準報酬月額は増加している。

山形支部の一人あたり医療費の推移【一人あたり医療費と一人あたり医療費の伸び率の推移】



※協会けんぽ 加入者基本情報・医療費基本情報

- ◆ 山形支部の一人あたり医療費は年々増加していたが、令和2年度は新型コロナ感染拡大の影響により、全国同様に対前年度比で低くなった。令和3年度はその反動増等によって感染拡大前の水準を上回り、一人あたり医療費、伸びとも全国よりも大きくなった。令和7年度も引き続き高い伸びを示している。